

令和4年
(2022年)

5月

金沢文化振興財団 催しもの案内

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時休館やイベントが中止になる場合がございます。
各施設のホームページなどで随時最新の情報をご確認ください。

【発行】 公益財団法人金沢文化振興財団

〒920-0999 金沢市柿木畠1番1号
金沢市第二本庁舎2階
TEL(076)220-2190 FAX(076)261-5233
https://kanazawa-museum.jp/



※予定が変更になる場合がありますので、お出かけの前に各施設にご確認ください。

金沢湯涌夢二館

〒920-1123 金沢市湯涌町イ144-1 TEL(076)235-1112
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:00～17:30(入館は17:00まで) **P** 12台(温泉街入口)
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「七夕図屏風「ほたる」の時代—1922年(大正11)前後の夢二とお葉—
3月19日(土)～7月24日(日)
【見どころ】本展覧会では、数え年39歳の夢二が山形県酒田で描いたとされる名作「七夕図屏風」や「ほたる」を中心にした収蔵品を展示し、今から約100年前の夢二の制作と活動を紹介します。

イベント ◆湯涌でわくわくしよう
【日時】5月8日(日)、9日(月)
先着20名様に当館オリジナルグッズをプレゼントします。
【申込】不要 【参加料】観覧料金

金沢湯涌江戸村

〒920-1122 金沢市湯涌荒屋町35-1 TEL(076)235-1267
【入園料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開園時間】9:00～17:30(入園は17:00まで) **P** 有
【休園日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

イベント ◆GWは江戸村であそぼー!!!!
【日時】5月3日(火・祝)～5月5日(木・祝)
10:00～17:30(入園は17:00まで)
【申込】不要
【参加料】入園料金
【内容】自然豊かな景色と建物を楽しみながらゆっくりとお過ごしいただけます。

徳田秋聲記念館

〒920-0831 金沢市東山1-19-1 TEL(076)251-4300
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) **P** 2台
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「秋聲をつなぐ人々」 3月27日(日)～7月24日(日)

イベント ◆ギャラリートーク
【日時】5月7日(土) 1日2回①11:00～ ②14:00～
【申込】電話(4/7(木)9:30～受付開始)先着順
【参加料】観覧料金
【定員】各回5名
【その他】各回40分程度

安江金箔工芸館

〒920-0831 金沢市東山1-3-10 TEL(076)251-8950
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

春季展 ◆「春を彩る金の美術工芸」 3月12日(土)～6月19日(日)
【見どころ】金沢には多くの伝統工芸技術が受け継がれています。その中でも、加賀金工や金沢漆器などには金や金箔が効果的に使用されることで知られています。今回の展示では所蔵品から「金沢の伝統工芸品」を中心に約30点を展示します。

イベント ◆きらめきコンサート「ブラームス最円熟期の名曲を聴く～クラリネットとピアノで織りなす珠玉の調べ～」
【日時】5月7日(土) 14:00～15:00
【申込】電話(4/20(水)9:30～受付開始)先着順
【参加料】500円 【定員】35名

金沢くらしの博物館

〒920-0938 金沢市飛梅町3-31 TEL(076)222-5740
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) **P** 5台
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「端午の節句展～時代を表す武将たち～」
4月16日(土)～6月5日(日)
【見どころ】五月人形の座敷のぼりや武者人形のモチーフに焦点をあてて、その時代を象徴する人物を紹介します。

寺島蔵人邸

〒920-0912 金沢市大手町10-3 TEL(076)224-2789
【入館料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

常設展示 ◆「寺島家伝来の書画工芸」

特別展 ◆5月11日(水)～8月22日(月)
【見どころ】「伊藤若冲 筆 鶏図 満圭裕天 賛」
「寺島応養 筆 牡丹折枝図」
「寺島応養 筆 漁楽図」
「寺島応養 筆 碧牡丹相思鳥之図」

金沢文芸館

〒920-0902 金沢市尾張町1-7-10 TEL(076)263-2444
【観覧料金】一般100円/高校生以下 無料
【開館時間】10:00～18:00(入館は17:30まで)
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

常設展示 ◆「金沢五木寛之文庫」
【見どころ】五木寛之氏の著作作品、愛用品や記念品などのコレクションを通して、氏の魅力や文学の原点が感じられる空間です。

イベント ◆朗読会 五木寛之作「青春の門」 本年第1回(年間8回開催)
【日時】5月8日(日) 14:00～15:00頃
【申込】電話(4/13(水)10:00～受付開始)先着順
【定員】各回10名 1回ごとの参加も可
【参加料】観覧料金
【講師】高輪真知子(朗読小屋 浅野川倶楽部代表)

泉鏡花記念館

〒920-0910 金沢市下新町2-3 TEL(076)222-1025
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) **P** 4台
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「鏡花繚乱—絵師たちの挑戦」 4月1日(金)～6月26日(日)予定
【見どころ】中川学、山本タカト、金井田英津子、武藤良子ら、現代の鏡花本を手掛けた当館ゆかりのアーティストによって再生された泉鏡花の世界を、絵師たちのメッセージとともにおたのしみいただけます。

イベント ◆講演「鏡花本14冊—濠澤龍彦・須永朝彦・小村雪岱・櫻村季弘・山尾悠子・中川学」
【日時】5月8日(日) 14:30～16:00 【申込】電話(4/6(水)9:30～受付開始)先着順
【参加料】無料 【定員】40名
【講師】磯崎純一(国書刊行会編集顧問/第71回読売文学賞受賞者)
【会場】ITビジネスプラザ武蔵 交流室

鈴木大拙館

〒920-0964 金沢市本多町3-4-20 TEL(076)221-8011
【入館料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「2022 大拙と語る」 4月28日(木)～9月4日(日)

イベント ◆国際博物館の日記念 黄昏スペースツアー「こしらふ」
【日時】5月18日(水) 18:30～19:30
【申込】電話(4月19日(火)9:30～受付開始)先着順
【参加料】500円 【定員】15名

★賛助会員募集中
年会費 個人会員：1口2000円(1年間) 法人会員 1口10000円(1年間)
特典 会員限定イベントへの招待、石川県西田幾多郎記念哲学館無料入館、日本民藝館(東京・目黒区)割引入館、大倉大学博物館(京都)特別展割引入館、当館の招待券等 ※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

中村記念美術館

〒920-0964 金沢市本多町3-2-29 TEL(076)221-0751
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) **P** 20台
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「お茶とお香の小さな道具の世界」
3月8日(火)～6月12日(日)
【見どころ】棗、蓋置、香合、香炉など、手のひらに乗るサイズの茶道具と香道具の展示です。

イベント ◆「旧中村邸」春の一般公開
【日時】4月29日(金・祝)～5月8日(日) 10:00～16:00(最終入場15:30)
【参加料】無料
【会場】中村記念美術館「旧中村邸」

金沢ふるさと偉人館

〒920-0993 金沢市下本多町6-18-4 TEL(076)220-2474
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)

常設展示 ◆「近代日本を支えた偉人たち」
—高峰讓吉・八田與一・鈴木大拙など、金沢ゆかりの偉人33人を紹介—

企画展 ◆「中西悟堂 まぼろしの野鳥図鑑」
4月23日(土)～8月28日(日)

イベント ◆館内クイズラリー「春の陣」
4月23日(土)～5月5日(木・祝)

金沢蓄音器館

〒920-0902 金沢市尾張町2-11-21 TEL(076)232-3066
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】10:00～17:30(入館は17:00まで) **P** 6台
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

イベント ◆蓄音器聴き比べ実演 毎日①11:00～ ②14:00～ ③16:00～
【見どころ】エジソンが発明した蠟管式蓄音器から昭和初期に活躍した大型高級蓄音器まで様々な種類の音色を実際に聴くことができます。
◆SP盤鑑賞会 SP盤「時代を飾った歌物語」
【日時】5月14日(土) 14:30～
【申込】電話(4/20(水)10:00～受付開始)先着順
【参加料】観覧料金 【お話し】野脇 格(金沢蓄音器館応援団) 【定員】18名
◆SP盤鑑賞会 SP盤「音盤の記憶」
【日時】5月21日(土) 14:30～
【申込】電話(4/20(水)10:00～受付開始)先着順
【参加料】観覧料金 【ナビゲーター】ロイ・キヨタ 【定員】18名

谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館

〒921-8033 金沢市寺町5-1-18 TEL(076)247-3031
【常設展観覧料】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
※企画展は別途料金が必要です
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、5月30日(月)～6月24日(金)

常設展示 ◆「建築に生きる」シリーズ展
谷口吉郎の自叙伝(当時新聞に掲載された全26話)について肉筆原稿など関連資料とともに10回シリーズで展示しています。

企画展 ◆「静けさの創造—谷口吉生の美術館建築をめぐる—」 11月16日(火)～5月29日(日)
【見どころ】敷地の自然や歴史と調和した外部と、展示物の背景としてふさわしい内部空間を追求する、谷口吉生の美術館建築を紹介します。

イベント ◆第4回企画展建築フォーラム
【日時】5月15日(日)14:00～16:00 【場所】金沢市文化ホール(大会議室)
【申込】Web(4/26(火)11:00～受付開始)先着順
【参加料】1000円 【定員】50名

室生犀星記念館

〒921-8023 金沢市千日町3-22 TEL(076)245-1108
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) **P** 4台
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「旅する犀星—大陸編—」
3月12日(土)～7月10日(日)
【見どころ】昭和12年春の大連、奉天(瀋陽)、ハルビン、京城への旅と、この旅で生まれた作品を紹介します。

前田土佐守家資料館

〒920-0981 金沢市片町2-10-17 TEL(076)233-1561
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「前田土佐守家を支えた古文書と伝来品」
4月23日(土)～7月3日(日)
【見どころ】前田土佐守家資料館開館20周年を記念して、当館が所蔵する前田土佐守家伝来の資料の中から貴重なもの、また、普段あまり公開されていなかったものを一堂に公開いたします。

イベント ◆解説講座
【日時】5月14日(土)・15日(日)
1日2回①10:00～11:00 ②13:30～14:30
【参加料】観覧料金 【定員】各回10名 【講師】竹松幸香

金沢市老舗記念館

〒920-0865 金沢市長町2-2-45 TEL(076)220-2524
【観覧料金】一般100円/高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「金澤老舗百年展(五の巻)」
3月29日(火)～7月31日(日)
【見どころ】出店店舗は、(株)浅田屋・(株)辰巳工務店・(株)戸出惣次郎商店・直源醤油(株)・能登印刷(株)・(株)元湯石屋・(有)山田仏具店・(株)吉村包装です。


常設展示 ◆加賀花手まり展
◆花嫁のれん展
◆金沢の婚礼模様

令和4年
(2022年)

6月

金沢文化振興財団 催しもの案内

金沢湯涌夢二館


〒920-1123 金沢市湯涌町イ144-1 TEL (076) 235-1112
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:00～17:30 (入館は17:00まで)  12台 (温泉街入口)
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「七夕図屏風」『ほたる』の時代—1922年(大正11)前後の夢二とお菓—
3月19日(土)～7月24日(日)

【見どころ】本展覧会では、数え年39歳の夢二が山形県酒田で描いたとされる名作「七夕図屏風」や「ほたる」を中心にした収蔵品を展示し、今から約100年前の夢二の制作と活動を紹介します。


イベント ◆湯涌でわくわくしよう
【日時】6月8日(水)、9日(木)
先着20名様に当館オリジナルグッズをプレゼントします。
【申込】不要 【参加料】観覧料金

金沢湯涌江戸村

〒920-1122 金沢市湯涌荒屋町35-1 TEL (076) 235-1267
【入園料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開園時間】9:00～17:30 (入園は17:00まで)  有
【休 園 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

イベント ◆万華鏡づくり
【日時】6月19日(日) ①10:00～ ②11:00～ ③14:00～
【申込】電話予約(6月上旬～定員になり次第終了)
【参加料】500円と入園料金 【定員】各回先着3組【対象】5歳以上
◆わくわくデー
【日時】6月8日(水)・9日(木)9:00～17:30 (入園は17:00まで)
【申込】不要 【参加料】入園料金
【その他】来園者の皆様に当園のポストカードプレゼント!!

徳田秋聲記念館

〒920-0831 金沢市東山1-19-1 TEL (076) 251-4300
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)  2台
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「秋聲をつなぐ人々」 3月27日(日)～7月24日(日)


イベント ◆ギャラリートーク
【日 時】6月11日(土) 1日2回①11:00～ ②14:00～
【申 込】電話(5/11(水)受付開始9:30～)先着順
【参加料】観覧料金
【定 員】各回5名
【その他】各回40分程度

安江金箔工芸館

〒920-0831 金沢市東山1-3-10 TEL (076) 251-8950
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)、6月20日(月)～6月24日(金)

春季展 ◆「春を彩る金の美術工芸」 3月12日(土)～6月19日(日)
【見どころ】金沢には多くの伝統工芸技術が受け継がれています。中でも、加賀金工や金沢漆器などには金や金箔が効果的に使用されることで知られています。今回の展示では所蔵品から「金沢の伝統工芸品」を中心に約30点を展示します。

金沢くらしの博物館

〒920-0938 金沢市飛梅町3-31 TEL (076) 222-5740
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)  5台
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)、6月6日(月)～6月10日(金)

企画展 ◆「端午の節句展～時代を表す武将たち～」
4月16日(土)～6月5日(日)

【見どころ】五月人形の座敷幟や武者人形のモチーフに焦点をあてて、その時代を象徴する人物を紹介します。

◆「金沢の郷土玩具(仮)」 6月11日(土)～8月28日(日)
【見どころ】加賀八幡起上りや加賀人形、旗源平や天神堂など様々な郷土玩具を紹介します。

寺島蔵人邸

〒920-0912 金沢市大手町10-3 TEL (076) 224-2789
【入館料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

常設展示 ◆「寺島家伝来の書画工芸」

特別展 ◆5月11日(水)～8月22日(月)
【見どころ】「鶏図 伊藤若冲 筆 満圭裕天 賛」
「牡丹折枝図 寺島応養 筆」
「漁楽図 寺島応養 筆」
「碧牡丹相思鳥之図 寺島応養 筆」

イベント ◆庭園解説講座
【日時】6月26日(日)13:30～15:00
【申込】電話(5/25(水)9:30～受付開始)先着順 【参加料】500円
【定員】15名 【講師】鈔 隆弘(金沢美術工芸大学教授) 【会場】寺島蔵人邸


金沢文芸館

〒920-0902 金沢市尾張町1-7-10 TEL (076) 263-2444
【観覧料金】一般100円／高校生以下 無料
【開館時間】10:00～18:00 (入館は17:30まで)
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

常設展示 ◆「金沢五木寛之文庫」
【見どころ】五木寛之氏の著作品、愛用品や記念品などのコレクションを通して、氏の魅力や文学の原点が感じられる空間です。

イベント ◆朗読会 五木寛之作「青春の門」 本年第2回
【日時】6月12日(日)14:00～15:00頃
【定員】各回10名 1回ごとの参加も可 【参加料】観覧料金
【講師】高輪真知子(朗読小屋 浅野川倶楽部代表)
【その他】5月から12月まで、月1回開催、年間8回
◆令和4年度 第1回 フォト&五・七・五 作品展示
【日時】5月28日(土)～6月18日(土) 【参加料】観覧料金
【作品募集】5月11日(水)～6月6日(月) 【合評会】6月19日(日)

泉鏡花記念館

〒920-0910 金沢市下新町2-3 TEL (076) 222-1025
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)  4台
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)、6月27日(月)～7月7日(木)

企画展 ◆「鏡花繚乱—絵師たちの挑戦」 4月1日(金)～6月26日(日)
【見どころ】中川学、山本タカト、金井田英津子、武藤良子ら、現代の鏡花本を手掛けた当館ゆかりのアーティストによって再生された泉鏡花の世界を、絵師たちのメッセージとともにおたのしみいただけます。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時休館やイベントが中止になる場合がございます。
各施設のホームページなどで随時最新の情報をご確認ください。

鈴木大拙館


〒920-0964 金沢市本多町3-4-20 TEL (076) 221-8011
【入館料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「2022 大拙と語る」 4月28日(木)～9月4日(日)

イベント ◆スペースツアー「大拙と出会う」
【日時】6月26日(日)14:00から1時間程度 【申込】不要 【参加料】入館料金
【その他】学芸員が企画展「2022 大拙と語る」の見どころを紹介しながら館内をご案内します。

★賛助会員募集中
年会費 個人会員：1口2000円(1年間) 法人会員 1口10000円(1年間)
特 典 会員限定イベントへの招待、石川興西田幾多郎記念哲学館無料入館、日本民謡館(東京・目黒区)割引入館、大倉大学博物館(京都)特別展割引入館、当館の招待券等 ※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

中村記念美術館

〒920-0964 金沢市本多町3-2-29 TEL (076) 221-0751
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)  20台
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)、6月13日(月)～6月17日(金)

企画展 ◆「お茶とお香の小さな道具の世界」
3月8日(火)～6月12日(日)

【見どころ】棗、蓋置、香合、香炉など、手のひらに乗るサイズの茶道具と香道具の展示です。

◆「時代を映すひとびとの姿～〈竹取物語絵巻〉一挙公開～」
6月18日(土)～9月25日(日)

【見どころ】紺谷光俊筆〈竹取物語絵巻〉(全五巻)を一挙公開。さらに、歴史・文学・宗教・風俗に取材した人物画を前後期に分けて展示。心あたたまる人形も展示します。


金沢ふるさと偉人館

〒920-0993 金沢市下本多町6-18-4 TEL (076) 220-2474
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)


常設展示 ◆「近代日本を支えた偉人たち」
—高峰讓吉・八田與一・鈴木大拙など、金沢ゆかりの偉人33人を紹介—

企画展 ◆「中西悟堂 まぼろしの野鳥図鑑」
4月23日(土)～8月28日(日)

金沢蓄音器館

〒920-0902 金沢市尾張町2-11-21 TEL (076) 232-3066
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】10:00～17:30 (入館は17:00まで)  6台
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

イベント ◆蓄音器聴き比べ実演 毎日①11:00～ ②14:00～ ③16:00～
【見どころ】エジソンが発明した蝋管式蓄音器から昭和初期に活躍した大型高級蓄音器まで様々な種類の音色を実際に聴くことができます。
◆SP盤鑑賞会 SP盤「時代を飾った歌物語」
【日時】6月11日(土)14:30～
【申込】電話(5/25(水)10:00～受付開始)先着順
【参加料】観覧料金 【お話】野脇 裕(金沢蓄音器館応援団) 【定員】18名
◆SP盤鑑賞会 SP盤「音盤の記憶」
【日時】6月18日(土)14:30～
【申込】電話(5/25(水)10:00～受付開始)先着順
【参加料】観覧料金 【ナビゲーター】ロイ・キヨタ 【定員】18名

【発行】 公益財団法人金沢文化振興財団
〒920-0999 金沢市柿木畠1番1号
金沢市第二本庁舎2階
TEL(076)220-2190 FAX(076)261-5233
https://kanazawa-museum.jp/ 

※予定が変更になる場合がありますので、お出かけの前に各施設にご確認ください。

谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館


〒921-8033 金沢市寺町5-1-18 TEL (076) 247-3031
【常設展観覧料】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
※企画展は別途料金が必要です
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)、5月30日(月)～6月24日(金)

常設展示 ◆「建築に生きる」シリーズ展
谷口吉郎の自叙伝(当時新聞に掲載された全26話)について肉筆原稿など関連資料とともに10回シリーズで展示しています。

企画展 ◆「木で創る—その蓄積と展開—」 6月25日(土)～11月27日(日)
【見どころ】古来より日本を支えてきた伝統建築と、今改めて注目を集める新しい木造建築の展示を通して、「木」の建築の魅力と可能性を紹介します。

★賛助会員募集中 (有効期限 加入月から1年間)
年会費 学生会員:1000円 個人会員:2000円 団体会員:10000円
特 典 常設展へのご招待、館便りの送付等 ※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

室生犀星記念館

〒921-8023 金沢市千日町3-22 TEL (076) 245-1108
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)  4台
【休 館 日】火曜日 (祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「旅する犀星—大陸編—」 3月12日(土)～7月10日(日)
【見どころ】昭和12年春の、大連、奉天(瀋陽)、ハルビン、京城への旅と、この旅で生まれた作品を紹介します。

前田土佐守家資料館

〒920-0981 金沢市片町2-10-17 TEL (076) 233-1561
【観覧料金】一般310円／65歳以上210円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「前田土佐守家をささえた古文書と伝来品」
4月23日(土)～7月3日(日)

【見どころ】前田土佐守家資料館開館20周年を記念して、当館が所蔵する前田土佐守家伝来の資料の中から貴重なもの、また、普段あまり公開されていなかったものを一堂に公開いたします。

イベント ◆解説講座
【日時】6月11日(土)・12日(日)
1日2回①10:00～11:00 ②13:30～14:30
【参加料】観覧料金 【定員】各回10名 【講師】竹松幸香

金沢市老舗記念館

〒920-0865 金沢市長町2-2-45 TEL (076) 220-2524
【観覧料金】一般100円／高校生以下 無料
【開館時間】9:30～17:00 (入館は16:30まで)
【休 館 日】月曜日 (祝日の場合、翌平日)

企画展 ◆「金澤老舗百年展(五の巻)」 3月29日(火)～7月31日(日)
【見どころ】出店店舗は、(株)浅田屋・(株)辰巳工務店・(株)戸出惣次郎商店・直源醤油(株)・能登印刷(株)・(株)元湯石屋・(有)山田仏具店・(株)吉村包装です。

常設展示 ◆加賀花手まり展
◆花嫁のれん展
◆金沢の婚礼模様